

協働の森パートナーズ協定

交流活動イベントのレポート

人が森を助ける。
森が人を助ける。



「環境先進企業との協働の森パートナーズ協定」については、高知県林業振興・環境部林業環境政策課のHPをご覧ください
<https://www.pref.kochi.lg.jp/doc/kyoudounomori/>

協定企業：コクヨグループ様
協定森林：「コクヨ・四万十・結の森」
開催場所：四万十町大正
開催日：令和7年11月11日（火）
～12日（水）

参加者数：32名
（コクヨグループ様、四万十高校、
四万十町森林組合、四万十町、
高知県）



令和7年11月11日から12日にかけて、コクヨグループ様、四万十高校、四万十町森林組合、四万十町、高知県による交流活動が行われました。

<植生調査の様子>



コクヨグループ様は地元の四万十高校と協力して、森と周辺地域の生態系の状態を把握するためのモニタリング調査（清流基準調査と植生調査）を毎年実施しています。11日は植生調査が行われました。

<現場見学の様子>

2日目の午前中は、四万十町森林組合に案内していただき、「結の森」の視察と北ノ川山元貯木場の見学が行われました。

普段見ることのない林業機械を間近に見て、現場を知ることができました。



<ディスカッションの様子>



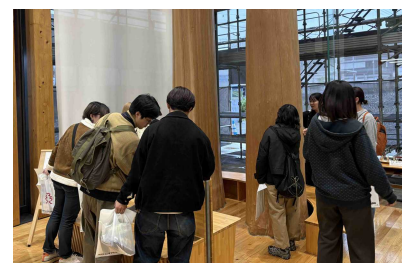
2日目の午後は、昨日の植生調査についてのディスカッションが行われました。

調査を通して感じたことを参加者で共有し、それをどう製品製作に活かすことができるかのアイデア出しが行われるなど、結の森での取組への認識を深める機会になりました。

協働の森づくり事業のご縁から、これからも企業と地域との交流が益々進んでいくことを期待しております。今後ともよろしくお願いいたします。

<四万十町庁舎見学の様子>

庁舎は四万十ヒノキがふんだんに使用されており、窓口のカウンターは「結の森」から生まれたコクヨ製品が使われています。



昨年度に「結の森」で行われた森林整備により吸収されたCO2吸収量を記載したCO2吸収証書をお渡ししました。

人が森を助ける。
森が人を助ける。

